



地域資源から
新しいアイデアを
生み出す問題集

—— 蚕業遺産16の質問編

IDEA BOOK アイデアブック

京都府立丹後郷土資料館では、令和元年11月30日から翌年1月19日にかけて、特別展「蚕業遺産×ミュージアム－蚕都がつむいだ文化財の新たな価値と可能性－」を開催しました。この展覧会を通じて、かつて蚕都と称された綾部を中心とする丹波・丹後地域に伝わる文化遺産(＝蚕業遺産)の新たな価値や可能性を探りました。

このアイデアブックでは、蚕業遺産という地域資源を活かし、新しいアイデアを生み出すための16の質問を考えてみました。養蚕文化の魅力を見つめ直す機会としていただければと思います。

作者プロフィール

青江智洋

平成28年4月、丹後郷土資料館に民俗担当学芸員として赴任。これまで丹波・丹後地域に伝わる民俗資料(地域資源など)をもとに展覧会を企画してきました。令和元年に特別展「蚕業遺産×ミュージアム」を担当。

京都府立丹後郷土資料館

丹後地域における考古・歴史・民俗資料の保存および活用をはかり、もって府民の文化的向上に資するため、昭和45年に開館。令和2年で開館50周年を迎えます。

発行日：2020年3月20日

著者：青江智洋(丹後郷土資料館 民俗担当学芸員)

発行：福知山公立大学地域経営学部地域経営学科

塩見直紀研究室(特任准教授 090-6249-6539)

620-0886 京都府福知山市字堀 3370 福知山公立大学内

0773-24-7100 <http://www.fukuchiyama.ac.jp>

Q1



京都の蚕業スポットを紹介した
「京都府蚕桑図絵」*ここに描かれている
蚕業遺産の多くは現存しない。この絵の
新たな価値や可能性を考えてみよう。

※京都府蚕業取締所編 昭和4年(1929)発行 丹後郷土資料館所蔵

1

2

3

Q2



丹後郷土資料館で所蔵している蚕糸用具コレクション[※]の魅力をもっと多くの人に伝えるにはどんな工夫をすればいいだろう？

※養蚕や製糸作業に必要となる用具など 219 点のコレクション

1

2

3

Q3



かつて生糸の行商人が往来した糸街道。
現在は獣道のようにになっているが、
この丹波と丹後を結んだシルクロードの
歴史や魅力を伝えるためのアイデアとは？

1

2

3

Q4



京丹後市丹後町遠下には天然の冷気が吹き出す風穴おんげがある。かつて蚕の卵を保存するのに使われた天然冷蔵庫である丹後風穴ふうけつを現代に活かすとしたら？

1

2

3

Q5



多くの養蚕農家は、山の斜面に深い穴を掘ってカイコに与える桑を貯蔵した。今はからっぽの横穴を活かすとしたら、どんな方法があるだろう？

1

2

3

Q6



養蚕に携わる人がいなくなった今、忘れられつつある蚕霊供養塔^{*}の歴史や文化に興味・関心をもってもらうにはどうすればいい？

※蚕の霊を供養するための石塔

1

2

3

Q7



かつて由良川沿岸には桑園が広がっており、「桑海千里」と呼ばれたという。その歴史や在りし日の景観を次世代に伝えるためにはどうすればいい？

1

2

3

Q8



かつて京都府北部地域の基幹産業であった蚕糸業。その歴史や技術を子どもたちに伝えるためのアイデアとは？

1

2

3

Q9

1～8までで紹介してきた蚕業遺産を
後世に守り伝えるためにできる
ことって何だろう

1

2

3

Q 10

蚕業遺産を活かしたまちづくりとは？

1

2

3

Q 11



丹波・丹後の蚕業遺産をめぐるツアーを
企画するとしたら、あなたはどんな
スポットを選ぶ？

1



2



3



Q 12

綾部のほかに蚕都と呼ばれた場所は
全国に7ヶ所^{*}ある。全国の蚕都が協力
してイベントを開催するとしたら、
どんなイベントを企画する？

※山形県鶴岡市、福島県伊達郡梁川町、長野県上田市、埼玉県熊谷市と
深谷市、愛知県豊橋市、富山県富山市八尾町

1

2

3

Q 13

■ あなた(地域の人)が思う大切にしたい蚕業遺産とは？

1

2

3

Q 14



これは日本一と誇れる丹波・丹後の
蚕業遺産ってなんだろう？

1



2



3



Q 15

かつて日本の基幹産業ともなった養蚕・製糸業。人々の暮らしを支えてきた養蚕技術や文化(蚕業遺産)をユネスコ無形文化遺産にするにはどうすればよい？

1

2

3

Q 16

丹後郷土資料館といえば蚕業遺産と
言ってもらえるような館にするには？

1

2

3
